

高原だより

発行 - 阿毘縁むらづくり協議会

電話 87-0909

平成22年12月

地域文化祭

十一月十四日(日曜日)地域文化祭を開催しました。半日という短い時間でこじんまりと行いましたが、昼食会・展示作品鑑賞・舞台発表・ビンゴゲーム・廃食油回収などさまざまな取り組みができました。

昨年の反省も踏まえて、今年は町栄養士さん、食生活改善推進員さんのご協力により香茸おこわなどの減塩メニューを準備していただき、楽しい昼食会を開くことができました。少ない実行委員でしたが準備や運営などもスムーズに行なえ、約百名の参加者で有意義なひと時を過ごす事が出来ました。

出品作品は三十二人で七十七点、出演者は五団体で三十二人。町栄養士さんによるみそ汁塩分測定の話と食に関するクイズ、ゆきんこ村の上田支配人さんによるどじょうすくいもあり楽しい舞台発表でした。

地域の皆さんも、日ごろ、ごく限られた方には会われるでしょうが、阿毘縁全体の方に出会えるのは年に一度の地域文化祭が一番ではないかと思えます。

この文化祭をいつまでも続けていくために、是非今から作品、演芸準備を始められませんか？ 個人・団体を問いませんが、特に男性の方はよろしくお願いします。

伝説の地

お墓山・考靈天皇足洗い池跡に看板設置

先月二十九日、産業観光振興部の事業として、お墓山・考靈天皇足洗い池跡に案内看板と道標を設置し、お墓山登山道の橋修繕、足洗い池の修復を行いました。

案内看板はお墓山入口の石碑の横と大塚克美さん宅前の車庫上手に設置し、道標看板は砥波の橋のたもと、大菅別れ(石橋さん宅前)と、大菅活性化センター入口へ設置しました。

お墓山の橋は登山道入り口にあり、枕木で根太をしてかけ直しました。

足洗い池跡は大塚克美さん所有の田んぼの一角にあり、木村励さんに寄付していただいた御影石を四角に埋め込み、そのそばに標柱として木村忠之さんに寄付していただいた栗の角材(4寸角で二メートル)を立てるよう準備を進めています。

当日作業に携わっていただいた十名の方、お世話になりました。ありがとうございました。

古事記伝説をたどって、皆様も現地に行ってみてください。

次世代へ語り継ぐために、そして他地域への情報発信をして観光・交流の場となることを願っています。

有り難うございました JA女性会(13名)の方

JA女性会の方が、11月10日まなび宿阿毘縁の1階校舎内・体育館の掃除をしてくださいました。文化祭当日に実行委員会で掃除するよう計画しておりましたが、あいにく半数しか参加出来なかったため、掃除の時間が短縮でき文化祭の準備に大変助かりました。ありがとうございました。



文化祭一言感想

阿毘縁地域文化祭に参加でき、話すことが苦手な私は緊張しましたがとても楽しかったです。

料理は、食改善推進員さんが中心で、阿毘縁でとれた食材を出来るだけ使って作りました。食改の林さんもおっしゃっていましたが、たくさんの人に食べてもらえてうれしく思います。

ご自宅でみそ汁の塩分を測って見られましたか？実際どれくらいの塩分を食べているか、目で見て確認出来るのでぜひチャレンジしてみてください！！ありがとうございました。(日南町 山田栄養士)

《参加者から》

- * 変わった楽しみ方のある文化祭で大変良かった。
- * 食改の食事とてもおいしく、減塩で良かった。文化祭はこじんまりと顔の見える会でとても良かった。
- * 三年ぶりに参加して良かった。

《実行委員・食生活改善推進員から》

- * 天気もよく、来る人も、準備をする人もよかった。食改さんありがとうございました。傑作で良かったですネ、男性の出品もよろしくお願ひします。
- * 食改としてむらづくりの役に立つことが出来て良かった。
- * 短時間で出来て良かった。作品展示が見られてよかった。

男の料理教室

人間生きていくためには欠かせない食。今回は文化生涯学習部と町栄養士さん、食生活改善推進員さんとの共催で男の料理教室を開催しました。男性九名、女性十四名の参加で減塩食に挑みました。

男性は、一人一匹ずつさばの三枚おろしをして、さばの味噌煮、かき玉汁を作られました。年配の方が多かったですが、男性厨房に入らずのことわざで育った方とは思えない手つきよさ、家庭でやっておられるのかも？男女共同参画時代ですからね・・・。

女性は二班に分かれて、油揚げのみぞれあえ、きんぴらごぼう、とろとろリンゴゼリーを作り全員で会食をしました。

参加者の一言感想

- * 料理は1回ではだめ、出来るだけ回数を重ね経験を多く積むことが大切だと思う。味もよく、見た目もよくなり料理が一層高級になると思います。
- * 今日とはとても楽しかったです。男性の人もなかなか手つきが良くされていました。ちょっとうす味でしたが楽しかったです。
- * 一人での食事が多いですが、賑やかに食事が出来て楽しかったです。久しぶりの家庭料理を食べさせていただきました。
- * 料理の勉強会に参加しました。料理（食事）は作った物をいただいてばかりでした。魚の料理は得意ですが、野菜等の味付けは難しいなと思いました。これからは男も料理が必要かなーと思っているところです。
- * 今までになく男性の出席が多く、とても良い傾向だと思います。今後も続けてほしいと思います。家でも務めて薄味にしたいと痛感しました。

日南町排球選手権に参加して

バレー部長 高柴三寿

十一月二十八日（日）に町社会体育館と中学校体育館で町排球選手権が行われました。

五・六年前から阿毘縁だけのチーム編成が取れないため、山上と合同チームで参加しています。（今年の壮年女子の部は、阿毘縁・山上・大宮の合同チームでした。）

結果は、壮年男子優勝（五チーム参加）、一般女子優勝（二チーム参加）、壮年女子第三位（四チーム参加）でした。阿毘縁からはそれぞれの部門に合計八名の選手が参加しました。世帯数の少ない山の上校区としては、素晴らしい結果であったと思います。

さて、八年前だったと思いますが、壮年男子の部（七チーム参加）で阿毘縁チームが優勝した日のことを今でも思い出します。当時の阿毘縁小学校PTAを主体としたチームでした。残念ながら私は大宮校区との準決勝戦の途中、張り切りすぎてアキレス腱を断裂し、途中退場（病院送り）となりましたが、皆さんの健闘により見事優勝することが出来ました。またいつかそういう日が、阿毘縁にやってくることを願っています。

今年もむらづくり協議会事業にご協力ありがとうございました。

協議会では、阿毘縁地域の五年後・十年後の地域づくりをするために、皆様方のご意見・ご協力を得ながら、事業を計画・推進し阿毘縁を守り育てていきたいと思っています。来年もむらづくり協議会をよろしく願っています。

これから寒さが増し、年末に向け忙しいことと思いますが風邪などひかれませんようにお体に気をつけて、良いお年をお迎えください。

事務長 岸

協議会活動記録

(11月)

- 13日：町同和教育研究集会参加
- 14日：地域文化祭
- 17日：会食会反省会
- 19日：お墓山・考霊天皇足洗い池跡
案内看板設置
- 23日：男の料理教室
- 25日：阿毘縁自治会
「みんなの人権・小地域懇談会」
- 27日：下阿毘縁自治会
「みんなの人権・小地域懇談会」
- 28日：大菅班自衛消防団声かけ運動
- 29日：お墓山登山道橋修繕
考霊天皇足洗い池修復作業
- 30日：町自治協議会参加

(12月)

- 4日・5日：阿毘縁班・下阿毘縁班
自衛消防団声かけ運動
 - 6日：文化生涯学習部会
 - 10日：理事・事務局会議
 - 11日：大菅自治会
「みんなの人権・小地域懇談会」
- これからの予定
- 19日：子どもとの交流事業
- 阿毘縁地域振興センターは12月30日から1月4日まで閉館です。

山帰来通信 12/6

- ・11月7日に11月14日と間違えて森林ボランティアに来た人がいる・・・とても熱心な人がいるのだ！ボランティアは冬期間積雪のため3月いっぱいまでお休みします。
 - ・先日山帰来あてに水仙の球根を寄付していただき、11月14日の森林ボランティアで展望台までの道に植えさせていただきました。大変ありがとうございました。
 - ・11月中頃文化センター前の花壇・・・知ってました？山帰来で管理しているんですよ・・・ピオラ等の植換えをしました。
 - ・12月12日今年の“メ”反省会と来年の抱負について話し合い
- 皆様本年はどうもありがとうございました。
来年もどうぞよろしく願います。

雅